

2022年10月

合格者・保護者の皆様へ

北海道科学大学

学生支援センター長 佐藤 隆司

ノート型パソコンのご用意について

拝啓 時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。このたびは、ご子女が北海道科学大学に合格されましたこと、誠におめでとうございます。学長をはじめ教職員一同、心より歓迎申し上げます。

さて、本学では情報技術（IT）に基づいたインフラを整備した講義棟をはじめ、学内のいたるところでインターネットへアクセス可能なネットワーク対応のモバイルキャンパスを実現しております。そのような環境の中、全学科においてノート型パソコンを活用した教育を展開しております。

入学に際し、家計へのご負担は少くないものと拝察いたしますが、本学の教育方針をご理解いただき、資料1を参考にして、学内で使用するノート型パソコンを個々にご用意いただくようお願い申し上げます。

また、教育に必要なソフトウェアであるMicrosoft社のMicrosoft 365 [ワード、エクセル、パワーポイント等] やウイルス対策ソフトは、大学から無償で提供しております。

なお、大学でノート型パソコンを利用するために入学後、必要なソフトウェアのインストールや大学の環境に合わせた設定を行うセットアップガイダンスを実施する予定です。

講義や演習・卒業研究時にMac非対応のソフトウェアを使用する場合がありますので、MacBookを用意される場合は、エミュレーター等により、Windows11またはWindows10が動作することを必須とします。

このため、機種を選択に関しては、慎重にご判断するようお願いいたします。

[ノート型パソコンの仕様について](#)→ [資料1（1ページ）へ](#)[ノート型パソコンのセットアップ](#)→ [資料2（3ページ）へ](#)

※不明点や質問等がありましたら、どのようなことでも構いませんので、お問い合わせください。

ノート型パソコンに関する問い合わせは、下記担当部署へお願いします。

北海道科学大学 事務局 情報技術課 TEL：011-688-2375（担当：西村・山本）

資料 1 ノート型パソコンの仕様について

ノート型パソコンをご用意いただくにあたって、お手持ちのノート型パソコンをお使いになられても構いませんし、家電量販店や通信販売などで販売されているノート型パソコンも多数ございますので、それらの機種を新規にご購入いただき、本学でお使いいただいても構いません。

なお、購入すべき機種等について、ご不明な点がございましたら、担当部署にお問い合わせください。

1. ノート型パソコンの標準仕様

項目	仕様	備考
オペレーティングシステム (OS)	Windows11 / Windows10 (64ビット版)	Windows11または10、Home/Proのどちらかで、64ビット版を選択してください。 ARM版のWindowsについては、ソフトウェア利用等に制限があるため、選択しないでください。
CPU	インテル Core i3 程度以上の性能	遅いCPUを選択した場合は、動作が遅くなるだけですが、極端に遅い場合は問題を起す可能性があります。 情報工学科/建築学科に関しては、インテルCore i5以上とします。
メモリ	8GB 以上推奨	8GB以上であれば、通常の利用においては問題が発生しません。 情報工学科では、授業でアプリケーション開発ソフト等を利用する都合上、16GBを必須とします。 電気電子工学科では、演習で使用するCADソフト等を利用する都合上、8GB以上を必須とします。 建築学科では、CADソフトをインストールする都合上、16GB以上を推奨します。 メディアデザイン学科では、3DCGソフト等の都合上、8GB以上を必須、16GB以上を推奨します。
ハードディスク	240GB 以上 (SSD を推奨)	240GB程度であれば、通常利用においては問題が発生しません。 データ保存容量ですので、SSD容量が240GB以上でも問題が無いこと、性能面からSSDを選択することを推奨します。 情報工学科/建築学科に関しては、SSDを必須とします。
有線 LAN	100BASE-TX 以上 (内蔵/外付)	有線LANが内蔵されていない場合は、別途USB接続等の有線LANアダプターの用意が必須です。
無線 LAN	IEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax	学内の無線LAN電波範囲で使用しますので、必須とします。
光学ドライブ	DVD-ROM (内蔵/外付)	セットアップガイドでは、USBメモリ等を利用すること、通常は使用しませんので、用意の必要はありません。 診療放射線学科では、講義・演習等で利用することから、外付けタイプ又は内蔵タイプのどちらかを必須とします。
ディスプレイ	12.1 型以上	液晶のサイズは大きいほど情報が多く表示されますので、課題作成等に便利です。ただし、大きいと重量が増える場合が多いため、バランスを考慮してください。
グラフィックカード	・ Nvidia GeForce GTX, RTX シリーズ ・ AMD Radeon シリーズ	建築学科/都市環境学科については、CADソフトを使用することから、どちらかのグラフィックカードを搭載することを推奨し、グラフィックメモリも2GB必須とし、4GB以上を推奨します。 メディアデザイン学科では、AdobeCC、UnrealEngine、MayaLTなどのソフトを使用するため、グラフィックメモリを4GB以上搭載することを推奨します。
カメラ ヘッドフォン・マイク		遠隔授業の実施想定がありますので、カメラが内蔵されている機種を推奨します。 外付けカメラでも問題ありません。 ヘッドフォンとマイクは、内蔵では無く外付けタイプを用意してください。
USB		USBポートには、マウス等の周辺機器を接続するため、少なくとも2ポート以上が必要です。
マウス		本体にタッチパッドがありますが、マウスを使用することで、作業効率が上がります。
LAN ケーブル		有線LAN接続情報コンセントを装備している講義室、実験室もあるため、情報コンセント接続用のLANケーブル(1m程度)を用意してください。
保証		通常は、メーカー1年間保証が付いていますが、パソコンは精密機器ですので、可能であれば延長保証にご加入の検討をお願いします。

2. 性能等について

上記「1. ノート型パソコンの標準仕様」以上の性能を持つ機種をお使いいただければ、学内での使用において問題がないものと考えています。

ノート型パソコンは、大学やご自宅などで持ち運びして使用する場合も多くあることから、小型軽量の機種が適していますが、より高性能や画面の大きいノート型パソコンを用意していただいても問題ありません。

また、重量や大きさも考慮していただき、衝撃を吸収するバッグ等の購入も検討をお願いします。

3. ソフトウェアについて

本学では在學生に Microsoft 社の Microsoft 365 [ワード、エクセル、パワーポイント等]) とウイルス対策ソフトを提供していますので、これらのソフトウェアをご用意される必要はありません。

入学後に実施予定のセットアップガイダンス時に、これらのソフトウェアをインストールするとともに、大学内のネットワークを利用する環境設定を実施します。

4. 自宅でのインターネット接続環境について

大学内では、有線・無線のどちらもインターネット接続ができる環境を整備していますが、自宅においてもインターネット接続環境を整備するようお願いします。

大学の一部講義においては、2023 年度以降も遠隔授業を実施することがあります。

5. サポート体制について

入学後、パソコンが正常に動作しなくなった場合は、学内に設置(G 棟 1 階)していますノート PC サポート室に相談し、アドバイスを受けることができます。

ただし、ハードウェアの故障等では、各自で購入元にお問い合わせいただき、修理を行っていただくことがあります。

6. MacBook の使用について

学内で利用しているソフトウェアおよびシステムは、Windows での動作を前提としているため、基本として Windows ノート型パソコンを用意してください。

なお、MacBook を利用する場合には、エミュレーター等により、MacBook で Windows10(64bit)か Windows11(64bit)が利用できる状態であることを必須とさせていただきます。

なお、エミュレーター上の動作では、システム及びソフトウェアが正常動作するかは、各メーカーでの動作保証がされていないため、メーカーからのサポートを受けられない場合があります。

Windows と同様にノート PC サポート室で対応いたしますが、MacBook の場合は購入した店舗等への問合せを第一の対応とさせていただきます。

以上のことを踏まえ、MacBook を使用される場合は、事前に担当部署までご連絡いただき、セットアップガイダンス前までにエミュレーター及び Windows のインストールを行い、設定を終了させておいてください。

また、エミュレーターで使用する Windows のライセンスについても必要となりますので、メーカー等に確認のうえ、各自で事前に購入等のご用意をお願いします。

義肢装具学科においては、MacBook を使用すると講義で使用するソフトウェアの機能に一部制限が生じるため、WindowsPC を用意するようお願いします。

資料2 ノート型パソコンのセットアップ

講義等でノート型パソコンを活用するため、入学者全員に対し、学内のネットワークやプリンタ利用設定、ソフトウェア等のインストールを行うセットアップガイダンスを実施します。

このセットアップガイダンスでは、一般的な情報倫理講習や大学メールアドレスの配付、学内で使用するユーザ名・パスワードの配付およびノート型パソコンの設定を行います。

<p>ガイダンスの前 にしておくこと</p>	<p>パソコンの電源を入れ、Windows が使用できる状態まで、各自で終了させておいてください。登録するユーザ名（ユーザアカウント）は、半角英数字 8 文字程度にしてください。（例：tanaka、suzuki など）</p> <p>なお、Windows11 Home エディションの場合、Microsoft アカウントが必要となりますので、ご注意ください。</p> <p>セットアップガイダンス時に大学で契約している Microsoft 社の Microsoft365 をインストールしますので、Microsoft Office がインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。</p> <p>ガイダンス時に大学で契約しているウイルス対策ソフトをインストールしますので、継続して使用しないウイルス対策ソフトがインストールされている場合、アンインストールを行ってください。（既に契約をしている等、継続して利用する場合は、そのままご使用ください）</p>
<p>セットアップ 内容予定</p>	<p>情報倫理講習 プリンタ設定 Adobe Acrobat Reader のインストール Microsoft365 (Word、Excel、PowerPoint 等の Office 製品) のインストール ネットワーク設定 ウイルス対策ソフトのインストール 電子メール設定</p>
<p>ガイダンス 日 時</p>	<p>セットアップガイダンス日時につきましては、手続き完了後に送付される資料を確認願います。</p>
<p>ガイダンス 持 参 品</p>	<p>ノート型パソコン本体 / AC アダプター / LAN ケーブル (ストレート 1m 程度) / 取扱説明書等 / 筆記用具</p> <p>ネットワークに接続する作業がありますので、有線接続に必要な USB 機器がある場合は、必ずお持ちください。</p>

(注) 当日までにノート型パソコンを用意できなかった場合には、別日程でセットアップガイダンスを実施いたします。（別日程については、入学後に学内の掲示等にてご案内いたします）

また、納期が未定等でノートパソコンが手元に無い場合でも「ノートパソコンセットアップガイダンス」では、メールアドレスを配付しますので、出席するようにしてください。